

2022年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師		
英会話 I			木村 達也		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実習	国際情報ビジネス科	1	45	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
米国大学卒業後、大手広告代理店にて外資系企業を担当。その後、大手航空会社米国支社で宣伝・広報業務に従事。独立後、国際会議、イベント業務のサポート。大手企業の英語講座などで活躍。現在、日本グロービッシュ研究所公認講師として幅広く活躍中。					
授業概要					
会話を中心とした実践的な英語教育で、実際の就職先での業務を想定した英単語を使い英会話をマスターする。					
学習到達目標					
国際ビジネスにおけるコミュニケーション・ツールとしての実践的な英語力の基礎を学ぶ。					
テキスト及び教材					
たったの72パターンでこんなに話せる 明日香出版社					
授業内容					
回	テーマ		内 容		
1	前期のレビュー 1	前期のレビュー 1			
2	前期のレビュー 2	前期のレビュー 2			
3	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 1)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 1)			
4	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 2)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 2)			
5	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 3)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 3)			
6	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 4)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 4)			
7	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 5)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 5)			
8	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 6)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 6)			
9	応用英会話(自分を伝える)	応用英会話(自分を伝える)			
10	応用英会話(自分の国を伝える)	応用英会話(自分の国を伝える)			
11	応用英会話(日本を伝える)	応用英会話(日本を伝える)			
12	応用英会話(自分の夢を伝える)	応用英会話(自分の夢を伝える)			
13	応用英会話(ロール・プレイング 日常生活)	応用英会話(ロール・プレイング 日常生活)			
14	応用英会話(ロール・プレイング ビジネス)	応用英会話(ロール・プレイング ビジネス)			
15	応用英会話(ディスカッション)	応用英会話(ディスカッション)			
16	応用英会話(プレゼンテーション)	応用英会話(プレゼンテーション)			
成績評価の方法及び基準					
ロールプレイング、プレゼンテーション、ディスカッションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。					

評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している